

世田谷パブリックシアター芸術監督 野村萬齋プロデュース企画

MANSAI 解体新書

その貳拾貳 「息」

～言霊・音霊のリプレゼンテーション～



芸術監督企画

野村萬齋

◎のむら・まんざい 1966年東京生まれ。狂言師。世田谷パブリックシアター芸術監督。人間国宝・野村万作の長男。重要無形文化財総合指定者。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の能狂言公演はもとより、舞台『子午線の祀り』『オイディプス王』『ハムレット』『敦原検校』、映画『陰陽師』『のぼうの城』などに主演。「まちがいの狂言」では狂言の技法を駆使した舞台を、『盗人』では古典芸能と現代芸術の融合を図る舞台を演出・主演。2012年3月には三島由紀夫作「サド侯爵夫人」の演出を務め、今年2月には構成・演出・主演を務めた『マクベス』(2010年初演)を新演出で上演、

3月に海外公演(ソウル・ニューヨーク)も行う。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」に出演するなど幅広く活躍。1999年文化庁芸術祭演劇部門新人賞、2003年芸術選奨文部科学大臣新人賞、2005年には『敦一山月記・名人伝』の構成・演出等で紀伊國屋演劇賞・朝日舞台芸術賞を受賞。2012年に文化庁芸術祭演劇部門優秀賞を受賞。主な著書に『萬齋でござる』(朝日新聞社/朝日文庫)、『狂言サイボーグ』(日本経済新聞社/文春文庫)、『狂言三人三様 野村萬齋の巻』(岩波書店)、『MANSAI◎解体新書』(朝日新聞出版)などがある。

八代亜紀

◎やしろ・あき 熊本県八代市出身。1971年デビュー。1973年に出世作「なみだ恋」を発売。その後、「愛の終着駅」「もう一度違いたい」「舟唄」等、数々のヒット曲を出し、1980年には「雨の慕情」で第22回日本レコード大賞・大賞を受賞する。芸能生活40周年を迎えた2010年には、歌唱技術が認められ文化庁長官表彰を受賞。また絵画では、画家の登竜門とも言われる世界最古の

美術展、フランスの「ル・サロン」で5年連続入選を果たし永久会員となる。歌手としてはもちろん、画家としても活躍の場を広げている。2012年10月10日には、ジャズアルバム「夜のアルバム」(ユニバーサルミュージック)が発売。邦人アルバム史上最大級となる世界75ヶ国で配信される。2012年12月5日に「追憶の面影橋/五月雨の道」(日本コロムビア)発売。

やくみつる

◎やく・みつる 1959年東京都世田谷区生まれ。漫画家・コメンテーター。「はた山ハッチ」のペンネームをもつ。1981年「まんがタイム」誌にデビュー。1996年に第42回文藝春秋漫画賞を受賞。数多くの作品を新聞・雑誌で連載する一方で、テレビの情報番組などでコメンテーターとして出演。政治、社会、芸能、スポーツ等をネタに、辛口のコメントで世相をとらえる。また、「日本昆虫

協会」の理事や「新語・流行語大賞」選考委員を務めるなど多方面で活躍中。トイレトペーパー包装紙、著名人のタバコの吸い殻、肉筆サイン入り万物、雑誌、野球、相撲、芸能、広告物などの古物百般蒐集コレクターとしても知られている。

◎解体新書とは.....
現代芸術の世界を構成しているさまざまな分野、要素をパーツに分け解体しながら、それぞれの成り立ちと根拠をあらためて問い直すシリーズです。新たな「日本演劇」の創造と劇場の基礎づくりを目的に、毎回多彩なゲストをお招きし、お互いの専門分野を駆使しながら、共通する必要不可欠なもの「表現の本質」を探っていく企画です。通常の公演とは一線を画し、内容によって、スタイルもその都度変わるフレキシブルなものを考えております。舞台進行は、野村萬齋がホスト役となり、ゲスト・アーティストとハトールク&ハフオーマンズVを繰り広げていくものです。ただ二方向的に観て、楽しむというだけでなく、より深く舞台芸術を楽しみたいと願っている観客に向けて、その真髓を発信することを目指しています。

◎今回のテーマは「息」
世阿弥が伝書でいう「息」はすべて音楽性のことを説いています。「音」「舞」「言葉」の中に脈々と流れている「息づかい」の普遍性に触れ、「歌」「舞」「流行歌」「歌謡曲」「演」「艶」「代弁者」「継承者」「NIPPON」等々、さまざまな話をつむいでいきたいと思っております。

前売開始
4月13日(土)

日時 2013年 5月8日(水) 19:00開演

会場 世田谷パブリックシアター

料金(全席指定・税込) 4,000円、U24・高校生以下は一般料金の半額
チケット取扱い・お問い合わせ

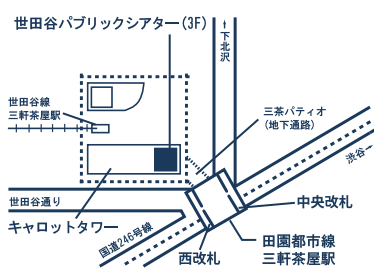
世田谷パブリックシアターチケットセンター Tel 03-5432-1515 (10:00~19:00 年中無休)
世田谷パブリックシアターオンラインチケット【要事前登録・24時間受付】

パソコン <http://setagaya-pt.jp/>
携帯 <http://setagaya-pt.jp/m/>

※U24:18歳~24歳の方は世田谷パブリックシアター主催公演のチケットを一般の半額料金でお求めになれます。詳細はオンラインチケットへ。枚数限定・要事前登録。
※高校生以下:世田谷パブリックシアターチケットセンターのみで取り扱い。要年齢確認。
※車椅子スペース:定員有・要予約・一般料金の10%割引、付添者は1名まで無料。申込は公演の前日までにTel 03-5432-1515へ。
※託児サービス:生後6ヶ月以上9歳未満(障害のあるお子様についてはご相談下さい)・定員有・要予約・2,000円。申込は公演の三日前の正午までにTel 03-5432-1526へ。
※未就学児童はご入場いただけません。

後援:世田谷区
企画制作:世田谷パブリックシアター
主催:公益財団法人せたがや文化財団

協賛:トヨタ自動車株式会社 東邦ホールディングス株式会社
協力:東急電鉄 TOKYU HOTELS 渋谷 エクセルホテル東急



〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 3F 03-5432-1526 三軒茶屋駅【東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)・世田谷線】直結